



2022年9月26日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイック

代 表 者 名 代表取締役 佐藤 剛志

(コード番号：7073 東証グロース)

問 合 せ 先 取締役経営企画本部長 谷中 拓生

(TEL. 03-5282-7608)

株式会社キャンパスサポート及び株式会社アワードの 株式取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2022年9月26日開催の当社取締役会において、大学生協事業連合の業務受託会社として就職・キャリア形成支援事業などを展開する株式会社キャンパスサポート（以下、キャンパスサポート）及びキャンパスサポートから受託した採用関係の制作物や広告物を制作する株式会社アワード（以下、アワード）両社の株式の100%を取得し、子会社化することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

■当社の概要

当社は、「企業のホームドクター、人材のメンターとなり、人と組織の限りない可能性に貢献し続ける」をミッションとして、また『学ぶ楽しさ』『働く幸せ』『成長する喜び』に満ちあふれた社会を実現する」をビジョンに掲げ、おもに既卒者（いわゆるフリーター）や大学中退者・大学4年生などを“教育してから”企業にご紹介する「教育融合型人材紹介事業」を主力事業として成長してきました。

大学4年生を支援する新卒事業では、全国124大学のキャリア課と提携して、おもに就活後期（夏以降）の大学4年生の就職支援を行う「新卒カレッジ®」を運営するほか、適性診断を組み込むことで、企業が採用したい人物像と学生の適性の適合性を基にして求人紹介を行う就活サイト「Future Finder®」も提供しています。

大学では秋以降、大学3年生向けの就職支援が本格化することから、大学4年生向けの就職支援に集中することは難しい状況にあります。一方で、「公務員試験や大学院受験からの切り替え」や「部活動や研究で、就職活動の時間を取れなかった」などを理由に、大学4年生の秋・冬に就職活動をする学生は一定数います。そこで当社は、大学のキャリア課経由で未内定学生にアプローチし、就活対策から就職決定まで学生を支援することで、累計13,556名の大学4年生の就職支援実績を残してきました。

これまではおもに既卒者支援事業の地方展開等で事業を拡大してきましたが、今後の成長戦略としては、

- ①就職支援人数を増やしつつ、求職者を企業にご紹介したあとの定着・活躍支援（いわゆるオンボーディング支援）サービスの拡大
- ②新卒者の支援および企業へのご紹介は、おもに大学との共催イベントを通じて行うことから、（新卒者支援人数増加のための）新規提携大学の開拓の2つに注力していくことを予定しています。

■株式会社キャンパスサポート及び株式会社アワードの概要

キャンパスサポートは、大学生を主要組合員として加入者144万人を抱える大学生協事業連合の業務受託会社として、大学生の就職・キャリア形成支援事業、企業の新卒採用支援事業を展開する企業です。大学生協が持つネットワークと独自の媒体を活用して学生にアプローチできることが強みで、学生にとって身近な立場から就職・キャリア形成支援事業を提供しています。各地域の大学生協や事業連合との連携による就職イベントの企画・運営、およびダイレトリクルーティング機能や大学のOB・OGへの面談リクエスト機能を持つキャリア形成支援サイト「ジョブチャン（jobchan）」の運営などを行っており、就活早期の支援を主としています。

アワードは、キャンパスサポートが受注した採用関係のパンフレットや、大学生協の食堂等での広告等の制作を行っており、2社は同じ経営者のもとで運営する協力関係にあります。

■株式取得により期待されるシナジー

当社は4年生の後半を中心に4年生の就職支援を、キャンパスサポートは3年生の就職支援を中心に事業を展開してまいりました。同じグループになることで、両社がともに手掛けられていなかった領域を相互に補完できるようになるとともに、採用規模や時期によって複数の新卒採用サービスを使い分けることも多い顧客企業に複数のサービス提案が可能になります。

また、大学生協事業連合を通じた就職イベントの開催で支援できる大学及び大学生協の数も増やすことができ、支援できる学生の人数が増えるとともに、支援可能な期間を拡大できると考えており、より多くの学生を就職に導いていけると考えております。

このように、キャンパスサポートのサービスは、当社の成長戦略の推進、及び事業の拡大に大きく貢献するものと判断したことから、この度、キャンパスサポート及びアワードの株式を取得し、子会社化することを決定しました。

なお、詳細な内容を、別紙「株式会社キャンパスサポートおよび株式会社アワードの株式取得（子会社化）に関する補足説明資料」に記載しておりますので、ご参照いただければ幸いです。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社キャンパスサポート		
(2) 所 在 地	東京都新宿区笹笥町 43 新神楽坂ビル 7 階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松本 純		
(4) 事 業 内 容	大学生協との業務委託契約に基づく就職・キャリア形成支援事業等		
(5) 資 本 金	10,000 千円		
(6) 設 立 年 月 日	1993 年 7 月 22 日		
(7) 大株主及び持株比率	黒津 隆広 90.0% 松本 純 10.0%		
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資本関係 該当事項はありません。		
	人的関係 該当事項はありません。		
	取引関係 該当事項はありません。		
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2020 年 2 月期	2021 年 2 月期	2022 年 2 月期
純 資 産 (千 円)	6,356	52,147	88,009
総 資 産 (千 円)	177,147	279,348	282,047
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	31,782.70	260,735.33	440,049.46
売 上 高 (千 円)	508,534	442,880	500,472
営 業 損 益 (千 円)	△33,497	33,107	64,364
経 常 損 益 (千 円)	△18,321	54,005	68,553
当期純利益又は当期純損失(千円)	△17,528	45,790	44,962
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 又 は 当 期 純 損 失 (円)	△87,640.84	228,952.62	224,814.13
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	0	45,500	45,000

注) 1 株当たり純資産、1 株当たり当期純利益又は当期純損失及び 1 株当たり配当金は、200 株を分母として算出しております。

(1) 名 称	株式会社アワード		
(2) 所 在 地	東京都新宿区笹笥町 43 新神楽坂ビル 7 階		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松本 純		
(4) 事 業 内 容	広告制作事業等		
(5) 資 本 金	10,000 千円		
(6) 設 立 年 月 日	1991 年 4 月 3 日		
(7) 大株主及び持株比率	黒津 隆広 90.0% 松本 純 10.0%		
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資本関係 該当事項はありません。		
	人的関係 該当事項はありません。		
	取引関係 該当事項はありません。		
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決 算 期	2020 年 2 月期	2021 年 2 月期	2022 年 2 月期
純 資 産 (千 円)	33,686	22,795	23,829
総 資 産 (千 円)	62,503	51,113	48,475
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	168,431.71	113,978.57	116,494.37
売 上 高 (千 円)	76,102	71,015	83,283
営 業 損 益 (千 円)	3,504	△13,099	1,270
経 常 損 益 (千 円)	3,876	△10,820	1,104
当期純利益又は当期純損失(千円)	1,066	△10,890	1,034
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 又 は 当 期 純 損 失 (円)	5,330.84	△54,453.14	5,170.86
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	0	0	0

注) 1株当たり純資産、1株当たり当期純利益又は当期純損失及び1株当たり配当金は、200株を分母として算出しております。

3. 株式取得の相手先の概要

氏 名	黒津 隆広
住 所	本人の意向を踏まえ非開示とさせていただきます。
上場会社と当該個人との関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

氏 名	松本 純
住 所	本人の意向を踏まえ非開示とさせていただきます。
上場会社と当該個人との関係	該当事項はありません。
関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

・株式会社キャンパスサポート

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	200 株 (議決権の数：200 個)
(3) 取得価額	普通株式 227,000 千円 デューデリジェンス費用等 (概算額) 35,235 千円 合計 (概算額) 262,235 千円
(4) 異動後の所有株式数	200 株 (議決権の数：200 個) (議決権所有割合：100%)

注) 1. 取得価額は、キャンパスサポート及びアワードの直前事業年度 (2022 年 2 月期) の経営成績及び財政状態の実績、今後 5 年間 (2023 年 2 月期～2027 年 2 月期) の事業計画、並びに実施したデューデリジェンスの結果を踏まえ、独立した第三者評価機関による 2 社合計株式価値算定を参考に、相手先と個別に協議の上決定しており、妥当な金額と判断しております。なお、キャンパスサポートの取得価額は 2 社合計の株式価値からアワードのクロージング時点で想定される簿価純資産相当額を減じたものであります。

注) 2. 価値算定にあたっては DCF 法を採用しております。

・株式会社アワード

(1) 異動前の所有株式数	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.0%)
(2) 取得株式数	200 株 (議決権の数：200 個)
(3) 取得価額	普通株式 15,000 千円 デューデリジェンス費用等 (概算額) - 千円 合計 (概算額) 15,000 千円
(4) 異動後の所有株式数	200 株 (議決権の数：200 個) (議決権所有割合：100%)

注) 1. 取得価額は、アワードのクロージング時点で想定される簿価純資産相当額であります。

注) 2. デューデリジェンス費用等は 2 社をまとめて実施しているため、全額をキャンパスサポートの欄に記載しております。

5. 日 程

(1) 取締役会決議日	2022年9月26日
(2) 株式譲渡契約締結日	2022年9月26日
(3) 株式譲渡実行日	2022年9月27日(予定)

6. 今後の見通し

本件株式取得により、2022年9月27日付にて株式会社キャンパスサポート及び株式会社アワードは当社の連結子会社となる予定であります。両社の子会社化に伴う当社の当期連結業績への影響は精査中であります。今後、その影響が明らかになり次第、お知らせいたします。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2022年3月15日公表分)及び前期連結実績

	連結売上高 (百万円)	連結営業利益 又は営業損失 (百万円)	連結経常利益 又は経常損失 (百万円)	親会社株主に帰属する 当期純利益又は当 期純損失(百万円)
当期連結業績予想 (2023年1月期)	2,898	198	201	142
前期連結実績 (2022年1月期)	2,593	91	108	90